



ゲームを通して避難所運営（HUG）

教科・分野 [防災]

学年[中1～中3] 講座時間[120分]

実施場所[各教室]



内容

(1) ねらい

くろみ共同作業所では、避難所運営ゲーム（HUG）を製造しています。実際の災害時における避難所運営をゲームで体験し、中学生も避難所を担う一人となりうることを体感します。

(2) 授業内容（例）

- ・別紙のとおり

備考

- ・用意するもの：PC、プロジェクターやディスプレイ

団体紹介

社会福祉法人 復泉会（くろみ共同作業所 ほか）

『復泉会の機能するところは 地域社会の機能するところである』を基本理念に、主に知的に障がいがある方も地域で当たり前暮らすことのできる社会を目指し、働く生活をトータル的に支援しています。

また『であい・ふれあい・きづ（ず）きあい』の活動指針のもと、人と「出会う」ことによってお互いに「ふれあい」、何かを共感することができる。そのことによって何かに「気づき」、新たな創造的生活を「築く」ことができることを大事にしています。 【住所：浜松市北区三幸町】

お問い合わせは

浜松市教育委員会教育総務課まで 電話 053-457-2401

ゲームを通して避難所運営 ～避難所運営ゲームHUG体験～

教科 [総合]
講座時間 [120分]

学年 [中1～中3]
実施場所 [各学校]



[ねらい・内容]

くるみ共同作業所では、避難所運営ゲームHUGを製造しています。実際の災害時における自治会やボランティアが主導して行う避難所運営をゲームで体験し、実際の災害時に役立てることができるということを目的としております。

中学生も避難所を担う一人になりうる可能性があります。

団体紹介

社会福祉法人復泉会（くるみ共同作業所）

『復泉会の機能するところは 地域社会の機能するところである』を基本理念に、主に知的に障がいがある方も地域で当たり前暮らすことのできる社会を目指し、働く生活をトータル的に支援しています。

また『であい・ふれあい・きづ（ず）きあい』の活動指針のもと、人と「出あう」ことによってお互いに「ふれあい」、何かを共感することができる。そのことによって何か「気づき」、新たな創造的生活を「築く」ことができることを大事にしています。

ウェブサイト：<https://kurumi52.org/>

講師

社会福祉法人復泉会の職員・利用者がお伝えします。

授業の流れ（一例）

- ・ゲームの紹介
- ・簡単な自己紹介（10分）
- ・ゲーム（60分）
- ・乾燥・意見交換（30分）

備考

学校で用意するもの
PC・プロジェクター
A4用紙 50枚程度/1G
セロハンテープ
ホワイトボード
（パーテーション）
マジック・新聞紙
HUGの各用紙

など

グループ6名程度



82 世帯番号【21】 東池452 【東池1班】 とっふう 突風さん 【男51歳】全壊 父、世帯主、妻 世帯主の父は心臓病あり。妻はうつ病。	83 世帯番号【21】 東池452 【東池1班】 とっふう 突風さん 【男76歳】全壊 父、世帯主、妻 世帯主の父は心臓病あり。妻はうつ病。	84 世帯番号【21】 東池452 【東池1班】 とっふう 突風さん 【女49歳】全壊 父、世帯主、妻 世帯主の父は心臓病あり。妻はうつ病。
---	---	---